



# 平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月1日

上場会社名 株式会社 妙徳

上場取引所 東

コード番号 6265 URL <https://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊勢 幸治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 泉 陽一

TEL 03-3759-1491

四半期報告書提出予定日 平成29年8月8日

配当支払開始予定日

平成29年8月22日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	1,238	9.2	207	47.0	217	48.0	151	55.5
28年12月期第2四半期	1,134	11.6	141	41.7	146	41.8	97	12.8

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 192百万円 (527.4%) 28年12月期第2四半期 30百万円 (78.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	20.66	20.60
28年12月期第2四半期	13.29	13.27

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	4,481	3,985	88.4
28年12月期	4,239	3,819	89.6

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 3,963百万円 28年12月期 3,798百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		4.00		4.00	8.00
29年12月期		4.00			
29年12月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,464	9.4	358	32.7	366	28.8	247	32.8	33.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示及び(4)追加情報」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期2Q	8,285,000 株	28年12月期	8,285,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

期末自己株式数

29年12月期2Q	963,040 株	28年12月期	974,613 株
-----------	-----------	---------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期2Q	7,310,958 株	28年12月期2Q	7,307,530 株
-----------	-------------	-----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成29年8月25日(金)……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業の収益等の改善を受け、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら一方では、中国や新興国における成長鈍化や不安定な為替変動など、依然として先行きには不透明感が見られます。

当社グループは、コア技術である真空技術に特化した研究開発に取り組むとともに、顧客ニーズを的確に捉えた新製品の迅速な開発と市場投入により、売上拡大に取り組んでまいりました。生産面においては、引き続き製品原価率の低減や、顧客満足度向上を目指した短納期生産と社内システムの構築などに取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は1,238,789千円(前年同期比109.2%)、連結経常利益は217,019千円(前年同期比148.0%)、親会社に帰属する四半期純利益は151,058千円(前年同期比155.5%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

半導体製造装置業界の設備投資需要の拡大に合わせ、既存製品の拡販を進めたこと、食品関連装置業界で新製品の拡販に注力したことなどにより、売上高は845,345千円(前年同期比104.7%)となりました。営業利益については155,803千円(前年同期比143.8%)となりました。

#### ② 韓国

半導体製造装置業界や液晶パネル製造装置業界で新製品の拡販活動に取り組んだことなどにより、売上高は237,537千円(前年同期比123.1%)となりました。営業利益については43,536千円(前年同期比241.4%)となりました。

#### ③ 中国

スマートフォン関連の製造設備業界及び車載向け電子部品業界へ注力して拡販活動に取り組んだことなどにより、売上高は103,467千円(前年同期比111.8%)となりました。営業利益については、15,306千円(前年同期比146.0%)となりました。

#### ④ その他

タイ国を中心に、東南アジア市場への拡販活動を推し進めてまいりました。また、昨年設立した米国子会社により、米国市場での新規顧客の開拓に努めてまいりました。この結果、売上高は52,439千円(前年同期比125.5%)となりました。営業利益については、米国子会社の初期投資費用等の影響もあり、6,854千円の営業損失となりました。(前年同期は4,551千円の営業利益)

### (2) 財政状態に関する説明

#### 財務状況の分析

##### ① 資産

当第2四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ217,127千円増加し、2,206,810千円となりました。これは主として、現金及び預金が130,620千円、電子記録債権が191,383千円増加したのに対し、受取手形及び売掛金が105,607千円減少したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ25,131千円増加し、2,274,793千円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ242,259千円増加し、4,481,604千円となりました。

##### ② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ62,830千円増加し、328,250千円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が11,592千円、賞与引当金が22,067千円、流動負債のその他が16,126千円増加したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13,878千円増加し、168,098千円となりました。これは主として、繰延税金負債が16,612千円増加したことによりです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ76,709千円増加し、496,349千円となりました。

##### ③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ165,550千円増加し、3,985,254千円となりました。これは主として利益剰余金が121,816千円、その他有価証券評価差額金が38,778千円増加したことによりです。

その結果、自己資本比率は88.4%となりました。

## キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末に比べ130,596千円増加し、1,169,724千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益213,051千円に加え、減価償却費88,122千円、賞与引当金の増加額22,013千円、役員賞与引当金の増加額9,255千円等の増加要因に対し、売上債権の増加額85,073千円、法人税等の支払額67,036千円等の減少要因により223,939千円の資金収入(前年同期比85.9%)となりました。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入16,805千円等の増加要因に対し、有形固定資産の取得による支出54,730千円、無形固定資産の取得による支出22,809千円等の減少要因により66,135千円の資金支出(前年同期比80.9%)となりました。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

ストックオプションの行使による収入2,808千円の増加要因に対し、配当金の支払額29,090千円等の減少要因により26,410千円の資金支出(前年同期比69.7%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想(2017年2月13日)から修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

## ② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## (4) 追加情報

「繰延税金資産の改修可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,040,870	1,171,490
受取手形及び売掛金	484,390	378,782
電子記録債権	10,470	201,853
製品	152,277	160,745
仕掛品	98,391	106,043
原材料	126,380	113,933
繰延税金資産	39,132	47,933
その他	38,224	26,664
貸倒引当金	△454	△637
流動資産合計	1,989,682	2,206,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,453,014	1,439,191
減価償却累計額	△672,650	△695,104
建物及び構築物(純額)	780,364	744,087
機械装置及び運搬具	825,786	859,905
減価償却累計額	△647,608	△665,101
機械装置及び運搬具(純額)	178,178	194,803
土地	737,728	731,841
その他	620,740	621,552
減価償却累計額	△507,743	△523,594
その他(純額)	112,996	97,957
有形固定資産合計	1,809,267	1,768,689
無形固定資産	132,720	137,150
投資その他の資産		
投資有価証券	235,836	297,261
繰延税金資産	1,751	2,705
その他	70,085	68,985
投資その他の資産合計	307,673	368,953
固定資産合計	2,249,661	2,274,793
資産合計	4,239,344	4,481,604

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,222	52,815
未払法人税等	70,606	74,394
繰延税金負債	11	—
賞与引当金	48,770	70,837
役員賞与引当金	—	9,267
その他	104,809	120,935
流動負債合計	265,420	328,250
固定負債		
退職給付に係る負債	127,319	125,656
繰延税金負債	9,390	26,003
その他	17,510	16,439
固定負債合計	154,220	168,098
負債合計	419,640	496,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	949,355	949,969
利益剰余金	2,245,495	2,367,312
自己株式	△231,565	△228,841
株主資本合計	3,711,410	3,836,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,952	98,731
為替換算調整勘定	26,903	28,266
その他の包括利益累計額合計	86,855	126,997
新株予約権	8,389	7,457
非支配株主持分	13,048	14,234
純資産合計	3,819,704	3,985,254
負債純資産合計	4,239,344	4,481,604

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,134,827	1,238,789
売上原価	502,706	522,752
売上総利益	632,121	716,036
販売費及び一般管理費	490,718	508,245
営業利益	141,402	207,791
営業外収益		
受取利息	3,079	801
受取配当金	5,238	4,863
受取地代家賃	6,540	6,584
その他	1,215	672
営業外収益合計	16,073	12,921
営業外費用		
売上割引	60	99
為替差損	7,869	284
減価償却費	2,693	2,925
その他	192	384
営業外費用合計	10,816	3,693
経常利益	146,659	217,019
特別利益		
固定資産売却益	522	1,063
新株予約権戻入益	—	274
特別利益合計	522	1,337
特別損失		
固定資産売却損	—	4,187
固定資産除却損	442	1,118
特別損失合計	442	5,305
税金等調整前四半期純利益	146,739	213,051
法人税、住民税及び事業税	59,482	71,443
法人税等調整額	△10,624	△10,276
法人税等合計	48,858	61,167
四半期純利益	97,881	151,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	744	825
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,137	151,058

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	97,881	151,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,168	38,778
為替換算調整勘定	△63,073	1,579
その他の包括利益合計	△67,242	40,358
四半期包括利益	30,638	192,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,102	191,200
非支配株主に係る四半期包括利益	△463	1,042

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	146,739	213,051
減価償却費	78,201	88,122
固定資産除却損	442	1,118
固定資産売却損益(△は益)	△522	3,124
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	177
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,863	22,013
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,716	9,255
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,831	△1,782
受取利息及び受取配当金	△8,317	△5,665
売上債権の増減額(△は増加)	△12,079	△85,073
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,419	11,449
たな卸資産の増減額(△は増加)	71,863	△3,240
その他	△7,409	31,334
小計	274,474	283,885
利息及び配当金の受取額	8,317	5,665
法人税等の還付額	12,795	1,425
法人税等の支払額	△35,025	△67,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	260,562	223,939
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△45,759	△1,778
定期預金の払戻による収入	68,657	1,778
投資有価証券の取得による支出	△5,172	△5,400
有形固定資産の取得による支出	△65,715	△54,730
有形固定資産の売却による収入	564	16,805
無形固定資産の取得による支出	△34,361	△22,809
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,786	△66,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△128
ストックオプションの行使による収入	2,340	2,808
配当金の支払額	△40,207	△29,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,867	△26,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,792	△797
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	118,116	130,596
現金及び現金同等物の期首残高	735,905	1,039,127
現金及び現金同等物の四半期末残高	854,021	1,169,724

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	807,590	192,908	92,530	1,093,029	41,797	1,134,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	136,067	29,686	774	166,528	—	166,528
計	943,658	222,594	93,305	1,259,558	41,797	1,301,355
セグメント利益	108,327	18,037	10,486	136,850	4,551	141,402

(注) 「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	136,850
「その他」の区分の利益	4,551
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	141,402

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	845,345	237,537	103,467	1,186,349	52,439	1,238,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	180,700	32,993	—	213,693	—	213,693
計	1,026,045	270,530	103,467	1,400,043	52,439	1,452,482
セグメント利益	155,803	43,536	15,306	214,646	△6,854	207,791

(注) 「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」「米国」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	214,646
「その他」の区分の利益	△6,854
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	207,791